

大成、戸建て販売1位

分譲マンションミルコ初首位

東京商工リサーチ沖繩支店は22日、県内ハウスメーカーの販売住宅数、分譲マンション契約数の年間ランキング(2015年10月~16年9月)を発表した。戸建て販売は、大成ホームが165戸を販売し7年連続の首位となった。分譲マンションは、ミルコが187戸で同社として過去最多戸数の実績を上げて初のトップになった。共同住宅はキャリア・プランが41棟で2年連続の1位となった。戸建てと分譲マンションは堅調だが、共同住宅は供給過多感から減少した。

商工リサーチ

共同住宅11.9%減

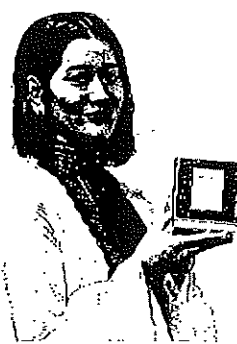
同支店は、人手不足による下が後押しし、住宅需要は高騰・売れ地減少が重なり、住宅需要は郊外へ広がる傾向にあると説明。「今後も人口増加と住宅ローン金利の低

土地付き注文住宅が堅調、6年連続で販売数が増加した。沖興建(102戸)、徳里産業(92戸)と続いた。建築構造別では鉄筋コンクリート住宅が24社と6割を占め、木造9社、コンクリートブロック3社、鉄骨2社となった。

共同住宅28社の販売実績は11.9%減の258棟。1社当たりの販売棟数は9.2棟で集計開始以来初めて減少に転じた。建築単価の上昇分が家賃に転嫁され、マイホーム志向が強まった。2位の沖創建設は幅広いエリアで実績を上げて32棟。3位は大匠アーキプロの18棟だった。

HENZAが限定店舗

北谷ビーチタワー きょう・あす



冬物ファッション
ファッションブランド「HENZA LOS ANGELS」のHENZA東京平安座レナ代を、24、25の両日、北谷町美浜の「ビーチタワー沖繩」で期間限定の店舗販売ポップアップストアを開く。平安座代表がデザインし、

ポップアップストアへの来場を呼び掛ける平安座レナ代代表(22日、沖繩タイムズ社)

た冬 日と デ ザ ー シヤ の 一 の 訪れ マグ する。 同 性が テ 表は 商品 かに けた 3)

沖繩県内ハウスメーカー特集：戸建て

当年順位	商号	所在地	販売戸数	前年比(%)	売上高(千円)	主な住宅構造
1	(株)大成ホーム	浦添市	165	▲2	6,100,768	CB
2	(株)沖興建	宜野湾市	102	▲4	2,078,230	RC
3	(株)徳里産業	喜望峯町	92	▲14	3,437,098	RC
4	(株)キャリア・プラン	那覇市	63	▲22	1,242,851	RC
5	(株)沖通住宅	那覇市	56	▲8	6,670,087	RC
6	(株)アイムホーム	北谷町	54	▲16	2,280,250	RC
7	(株)コモドハウス	北谷町	50	▲5	1,159,917	RC
8	(株)新洋	浦添市	49	▲3	5,758,932	RC
9	(株)丸善組	那覇市	46	▲7	1,604,122	RC
10	(株)ホーム21	那覇市	46	▲0	1,224,325	RC
11	(有)沖産	宜野湾市	35	▲5	1,759,911	RC
12	(株)福地組	喜望峯町	30	▲5	4,251,928	RC
13	(株)りゅうせき建設	浦添市	30	▲0	3,347,704	S
14	(株)大成開拓	那覇市	28	▲6	1,403,055	RC
15	(株)池田建設	北谷町	27	▲0	1,200,270	RC
16	(有)大和住宅産業	那覇市	26	▲7	531,798	RC
17	(有)ハンエイ	浦添市	25	▲1	600,280	木造
18	新産業(株)	那覇市	23	▲1	1,061,275	木造
19	(株)住太郎ホーム	那覇市	20	▲0	3,341,390	木造
20	(株)謝花組	那覇市	19	▲8	1,721,075	RC
21	(株)T&T	那覇市	17	▲3	581,666	木造
22	大宮建設(株)	那覇市	17	▲1	4,056,271	木造
23	(株)幸福ホーム	那覇市	15	▲1	340,792	木造
24	シンケンハウス(株)	うるま市	12	▲2	382,470	S
25	(有)丸金建設	うるま市	11	▲4	611,741	CB

沖繩県内の分譲マンション契約実績(自社施工)ランキング

当年順位	商号	所在地	シリーズ名	契約戸数	前年比
1	(株)ミルコ	那覇市	ミルコマンション	187	▲107
2	エールクリエイト(株)	那覇市	ワイズマンション	142	▲57
3	(株)プレザンスコーポレーション	大阪市	プレザンスロジエ	128	▲42
4	(株)大京	渋谷区	ライオンズマンション/ジ・オーシャンテラス	104	▲66
5	(株)南西エステート	宜野湾市	プレミアムコート	83	▲19
6	(株)住太郎ホーム	那覇市	ペアーズコート/スターカーマンション	82	▲4
7	(株)富士開発	横浜市	Fステージ	78	▲52
8	大和ハウス工業(株)	大阪市	ジ・オーシャンテラス	76	▲45
9	(株)ファンスタイル	那覇市	レーヴ/ルネサス	57	▲22
10	(株)東豊	那覇市	コンフォート	53	▲49
11	(株)琉信ハウジング	那覇市	プレスコア	50	▲40
12	(株)沖通住宅	那覇市	アーバンパレット/ディアコート	35	▲3
13	パナホーム(株)	大阪府	パークテンドライカ	24	▲24
14	(有)顧問組	那覇市	リアル宮里	22	▲22
15	大宮建設(株)	那覇市	ミオイベント	17	▲16

沖繩県内ハウスメーカー特集：共同住宅編

当年順位	商号	所在地	販売棟数	前年比(%)	売上高(千円)
1	(株)キャリア・プラン	浦添市	41	▲1	3,603,977
2	(株)沖興建設	那覇市	32	▲1	4,201,689
3	(株)大匠アーキプロ	那覇市	18	▲4	2,020,826
4	(株)沖興建	宜野湾市	17	▲2	2,078,230
5	(株)昭正組	那覇市	14	▲12	3,281,509
6	大宮建設(株)	那覇市	14	▲10	2,817,076
7	(有)ARCHITECT DESIGN TAURUS	北中城村	11	▲3	1,077,732
8	(株)福地組	喜望峯町	10	▲5	4,251,928
9	(株)大成ホーム	浦添市	10	▲3	6,100,768
10	(株)徳里産業	喜望峯町	10	▲1	3,437,098
11	タマキハウジング(株)	那覇市	10	▲2	1,402,528

漁業ルール締結へ会合

日台、現行実態を確認

日本の排他的経済水域(EEZ)で台湾漁船の操業を認める「日台漁業協定」の2017年の操業ルール締結に向け、日本と台湾の漁業者が現行ルールについて意見交換する「専門会議」が22日、台北市内で開かれた。県内の漁業者ら約15人が参加し、今年4~7月の対象水域内での操業隻数が、日台いずれも前年比で増えたことなど、双方の操業実態を確認した。

心に出席した。関係者によると、意見交換では従来の互いの主張が繰り返された。日本側は、はえ縄が絡まるトラブルを避けようと、対象水域全体で漁船間の距離を400メートル以上求めた。日台が昼夜交代で操業する八重山北方の水域の範囲を広げることにも要望したという。

（緩衝地帯）の設定を引き続き望んだという。今回の会議の検討結果は集約され、予備会合を経て本年度内に開かれる日台漁業委員会の議題となる。委員会は日本と台湾の政府関係者と漁業者で構成され、17年の操業ルールを正式決定する。

修学旅行に地域特化型

県とOCVB 首都圏で新企画提案



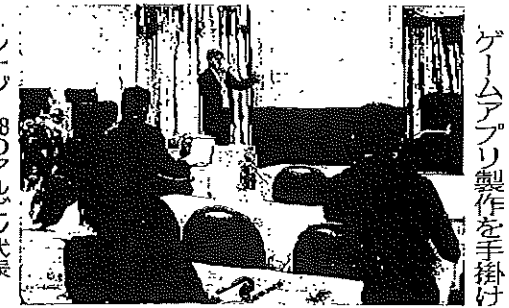
【東京】県と沖繩観光コンベンションビューロー(OCVB)は22日、都内の世界貿易センタービルで「修学旅行フェア2016」を開いた。セミナーや事例紹介などで教育効果の高い沖繩への修学旅行をアピールした。首都圏の学校関係者や修学旅行を扱う旅行社から120人が参加した。観光

4回目となる今年は、観光協会や観光事業者など47社が出展した。会場を沖繩本島北部、中部、南部、離島の4エリアに分け、各エリアで自然平和、文化学習のプログラムが体験できる滞在型プランを初めて提案した。

そのほか05年から毎年沖繩で修学旅行を実施している神奈川県私立栄光学園高校による事例紹介、修学旅行生が沖繩の大学生と議論をして平和や文化、環境などを共に考え学ぶ「沖繩平和とコミュニケーション」の提案もあった。

地産地消推進へDVD教材贈呈

農林中央金庫那覇支店(野田治男支店長)と県農林水産物販売促進協議会(大城勉会長・JAおきな常务理事)は20日、沖繩テレビ制作の地産地消推進DVD教材贈呈式を行った。



シナジィ88のアルビン代表が自社が開発したゲームアプリの魅力をアピールした。20日、ベストホテル那覇

アジアイT6社 県内企業と商談 フロム沖繩企画 NPO法人フロム沖繩は20日、ミヤンマー、フィリピン、台湾のIT企業6社と県内企業とのビジネスマッチング交流会をベストホテル那覇で開いた。